

地区広報 芸術の森



札幌芸術の森の開園30周年、 札幌市立大学の開校10周年を祝う

芸術の森地区連合会 会長 鈴木久夫

晩秋というより初冬を感じさせられる札幌の街並み。今年も残すところ一月となりました。今年も各町内会の皆様には連合会の諸行事にご協力賜りましたことを役員一同心より感謝申し上げます。この後も冬の雪あかりの祭典があります。重々のご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

今年は芸術の森地区で記念すべき行事が二つありました。その一つは札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団＜注＞）が開園から今年で30周年を迎えました。先達が札幌の街に芸術公園を造ろうと奔走し苦労して出来上がったのが札幌芸術の森と聞いております。この地が発祥の地なのです。

そんな意義ある芸術の森の施設で音楽祭、文化祭会場に無料で使用させてもらえる事は、私も含めて地域の皆様も感謝を込めて深く考えていただきたいと思います。現副理事長の橋本氏は市立大学とコラボして芸術の森を舞台に高齢者ケアに取り組みたいとの構想をお持ちとの由。高齢化が進む今、私たちも全面的に後押しをしたいと思います。

今一つは、札幌市立大学が開校10周年を迎えたことです。

蓮見学長以下各先生達がデザイン学部と看護学部を融合して、どんな社会的貢献ができるのか、日本では初めてのモデルケース。一步一歩難題を解決しながら地域に進出していますが、ぜひとも地域が誇れる大学に成長するよう期待しております。小・中一貫校のモデルケースもこの延長線上であって決して無縁ではないと思います。

さて、今年から音楽祭に市立大学も参加していただきました。初参加で要領を得ない面もあったかと思いますが、小・中学校の子供達は大学生の大先輩の参加に感動していました（子供達にとって大学生は憧れの的ですから）。音楽祭、文化祭も無事終了しました。ひとえに地域の皆様方の熱意と協力の賜物と心より感謝申し上げます。

＜注＞札幌市芸術文化財団は現在、「札幌芸術の森」「本郷新記念彫刻美術館」「札幌コンサートホール」「札幌市教育文化会館」「札幌市民ギャラリー」の5つからなる財団です。



「地域連携の取組みと今後の課題対応」について —特色ある芸術の森地区社会福祉協議会を目指して—

芸術の森地区社会福祉協議会 会長 塩田恒雄

しく感じられます。（12月中旬に発表）

28年度定期総会で、質疑の「総会の定数」「災害対策の要配慮者に対する対応」等については、それぞれ見直し、来年度の定期総会に提案の準備を進めております。

29年度は、役員の改選期（2年毎）を迎ますが、「役員推薦委員会」を開催（11月中）し、三役等役員の推薦が進められます。就任の承諾について、関係の方々のご理解とご協力による適材、適所が貫かれ、当地区協の組織体制の活性化が図られること願っております。

これから冬本番を迎え、「除雪」及び「見守り・訪問」など厳しい寒さの中での活動となります。皆さまのご協力とご支援をお願い致します。

2000年以来16年ぶりに早い初冠雪（平年より8日、昨年より5日）があり、冬到来の季節を迎えました。日頃から皆さまのご協力により、各事業が円滑に進められておりますことに厚くお礼申し上げます。

本年度の地域連携の取組みとして、「もりの仲間のさわやかクラブ」（8月実施）で、初めて市立大学看護学部の参画を得て、「健口体操」、「骨密度測定」などが行われ、参加者から好評を得ました。

また、本年度の事業「シンボルマーク」の策定の応募は、町内会の方及び市立大学の学生さん、常盤中学校の生徒さん（多数）から出展して頂き、感謝を申し上げますと共に、当地区社協の特色ある「シンボルマーク」の決定が待ち遠

第36号

平成28年12月1日

発行 地区広報・芸術の森
編集委員会

印刷 (株) 辻孔版社

題字 平澤 博



大忙しの夏でした!!

芸術の森地区青少年育成委員会 会長 前 口 敦 司

地域の皆様方には日頃育成委員会の活動にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。さて28年度も活動がピークを迎えています。

ここで28年度10月現在までの活動報告をさせて頂きます

- 7月 小学生サマーレクリエーション（藤野野外スポーツ交流施設）
- 8月 盆踊り他祭事パトロール
- 9月 北海道青少年育成大会参加、常盤神社お祭りパトロール、南区少年少女親善スポーツ大会
- 10月 南区育成委員施設見学会参加、アイネットワーク教育フォーラム

南区施設見学会は本年度は南区体育館改修工事のた

め親善スポーツ大会が2ヶ月ほど早く開催されたためかなり多忙でした。しかし委員さんや地域の皆さんのご協力によりなんとか乗り越えられたことに心より感謝いたします。

この後も、12月には恒例の交流もちつき大会、年を越して1月には小学生スキー教室と大きなイベントがまだまだあります。各イベントの際には大勢の参加お待ちしています。

今年度が委員任期最後の年になりますが、さらに気を引き締めて活動してゆきたいと思います。残りの活動も地域の方々に支えられていることに感謝しながら委員全員でがんばります。

●環境衛生部●

「ごみの分け方・出し方・減らし方」研修会大盛況でした

芸術の森地区クリーンさっぽろ衛生推進協議会は、環境衛生部・女性部と共に今年度の研修として、平成28年10月25日10時より講師として南清掃事務所の島田所長、ごみパト隊土本・吉田両職員計3名が講師としてお出で頂き、環境美化やごみの減量・資源化の推進をテーマとした出前講座「さっぽろクリーンミーティング～ごみの分け方・出し方・減らし方～上手に分別しましょう～」の研修会を開催致しました。地域住民の皆様33名の参加がありました。

実施内容

1. なぜごみの減量や分別が必要なのかパワーポイントにより説明。
2. ごみ処理の流れやリサイクル等を説明したDVD

の視聴。

3. 模擬ごみ等を使っての分別のポイントを説明。
 4. ごみの分別やごみの出し方等の質疑応答や要望。
- 札幌市生ゴミ回収目標は一人400gでありましたが平成27年度一人当たり回収量は395gと初めて400gを切りました。まだ多く当面、目標は380gです。
- 生ごみ回収には水切りが一番効果があり且つゴミ別の分別の協力によりごみも資源にもなり環境にも優しくなります。
5. ゴミパト隊職員による模擬ゴミで「正しい分け方・分別の出し方」の現物を使用し質疑応答。
 6. 質疑応答も日常疑問に思っている疑問点で多くの質問が出ました。

古着・家電の無料回収にご協力お願い等の講習実施に、30名超す出席者は改めてゴミの分別取組に決意を新たに致しました。

 <p>札幌市保養センター 駒岡</p> <p>宿泊、休憩、入浴、レストランなど 低料金でご利用いただけます。 お気軽にお越しください。</p> <p>※無料送迎バスあり 札幌市内1ヶ所のみ (10名様以上・要予約)</p>	<p>老人クラブ等向けプラン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊 ¥5,500(1泊2食) ・日帰り ¥2,200(入浴付) <p>※10名様以上からご利用いただけるカラオケ付きプラン。 ※無料送迎付(札幌市内1ヶ所、要予約)</p> <p>季節膳コース</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1泊2食</td> <td style="width: 50%;">¥7,000</td> </tr> <tr> <td>・60歳以上等</td> <td>¥7,600</td> </tr> <tr> <td>・中学生以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・60才未満</td> <td></td> </tr> </table> <p>※2名様以上無料送迎付(札幌市内1ヶ所、要予約)</p>	1泊2食	¥7,000	・60歳以上等	¥7,600	・中学生以上		・60才未満		<p>宴会プラン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊 ¥5,500 (1泊2食) ・日帰り ¥2,200 (入浴付) <p>※10名様以上からご利用いただける大皿盛りのカラオケ付きプラン。 ※無料送迎付(札幌市内1ヶ所、要予約)</p> <p>日帰り入浴</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">・60歳以上等</td> <td style="width: 50%;">¥310</td> </tr> <tr> <td>・中学生以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・60才未満</td> <td>¥420</td> </tr> </table>	・60歳以上等	¥310	・中学生以上		・60才未満	¥420
1泊2食	¥7,000															
・60歳以上等	¥7,600															
・中学生以上																
・60才未満																
・60歳以上等	¥310															
・中学生以上																
・60才未満	¥420															
<p>※ご宿泊の場合、11月～4月は別途暖房料がかかります！ 60歳以上等260円、小学生～60歳未満310円</p> <p>TEL: 011-583-8553 FAX: 011-583-8574</p> <p>札幌市南区真駒内600番地20 指定管理者社会福祉法人札幌市社会福祉協議会</p> <p>保養センター駒岡 検索</p>																

交通事故の撲滅を目指して

交通安全部長 山 本 悟

地域の皆様には、日頃から地域の交通安全運動に協力を頂き感謝申し上げます。

「夏及び秋の交通安全市民総ぐるみ運動」の一環として取り組んだ、街頭啓発の状況について報告いたします。

7月11日、駒岡小学校前市道真駒内滝野線で街頭啓発を実施しました。

当日は交通安全推進委員及び地域の方々に加え、小学校の全児童86名の参加も得て総勢140名での街頭啓発となりました。児童が参加しての街頭啓発は、学校の全面的な協力のもとに実施したも



のであり、交通安全の大切さや命の大切さを、子供の頃から身のつけることになり、有意義な取り組みであったと思います。

また、9月29日には、芸術の森地区会館前国道453号線で、交通安全推進委員及び地域の方々等、総勢70名の参加を得て街頭啓発を実施しました。

厳寒期を迎える冬型交通事故の発生が懸念される中、今後とも芸術の森地区での交通事故撲滅を願って、皆様と共に活動して参りたいと思っておりますのでよろしく協力をお願いいたします。



「防災訓練D I G」を行いました (D I G : 簡易型災害図上訓練)

防犯防災部長 長谷川 駿一

日頃より地域の皆様には、防犯防災部の活動に、ご協力とご理解をいただきありがとうございます。

さて、本年度も11月15日に防災研修会を芸術の森地区会館において、福祉部・女性部との共催で実施致しました。講師には札幌市D I Gマスター防災士の時本栄二様をお招きして行い、各町内から50名程の方が受講しました。



最近多発する災害に、どのように備え

対処していくべきなのか、研修から得ることができる知識は、災害から生き抜くうえでとても有効なものと考えます。常日頃から研修で得た知識を近隣で話し合っておくことによって、いろいろな状況の対処法、何を備蓄しておけば良いのか等が身についていくと思います。大変有意義な研修会で今後も継続していきたいと思っています。



ママサポートタクシー

好評受付中!

子育て中(3歳未満)のママもご利用いただけます。

妊娠中のママを安全に送迎致します。



㊀ 第一交通産業グループ

タクシーのご用命は… 配車指令室 ☎ (011) 811-5151 / ☎ 0120-4168-41
RARAカードポイント・JALマイレージたまります

笑顔が元気をはこびます

8月1日(月)に研修見学会を実施しました。行き先は札幌市防災センター、幌美峰ラベンダー園、北海道コカコーラです。参加者の声を紹介いたします。

防災センター「体験は怖かった。真っ黒の煙の中で、暗がりを出口へ進むのは難しかった。消火器を見直して、購入しなければと思った。」ラベンダー園「こんなに近くにあるとは思わなかった。峠からの景色は絶景！」



防災センター

コカコーラ「懐かしかった。」

9月15日(木)には第3回目の女性部長会議を開催し、芸森地区全体の行事、理事会の報告をし、女性部の仕事がどの位置にあるかを確認しました。

単位町内会の活動報告は、



ラベンダー園

芸術の森地区連合会女性部長
芸術の森地区交通安全母の会会长

三上 良子

夏祭りの準備・実施に多くの時間が費やされ、それを通して、町内全体が一丸となっていく様子を会議全体で知ることができました。

女性部の活動の一つとして、交通安全母の会の仕事があります。7月11

日駒岡小学校前啓発運動、9月29日芸術の森地区まちづくりセンター前啓発運動、10月14日、母の会研修会、11月14日アパホテル前ファイナル啓発運動参加。そして9月の敬老会には毎年、事故に合わないようにと、反射チャームをお渡ししています。

アパホテル前の様子

数に限りがあるため今年は常盤一区でした。

行事が多いとはいって、女性部一同元気に進めています。



アパホテル前の様子

第22回芸術の森地区運動会

8月28日(日)、石山東小学校において、7地区対抗の運動会が、約350名の地域の皆様が参加され、快晴の中、楽しく競技が行われました。

小・中学生の徒競争に始まり、玉入れ・風船割り競技、そして当地区のオリジナル競技のパークリングでは、1球



打つたびに歓声が起きました。後半の競技の1升瓶物語そして百足競走では、各チーム逆転優勝を狙い、大接戦となりました。



体育部長 佐藤 優司

総合優勝は、見晴・八区町内会でした。準優勝は、滝真サンブライト町内会。3位はアートパーク町内会でした。

今大会も、地域の皆様のご協力により、無事に終えることができました。誠にありがとうございます。又、石山東小学校の校長先生はじめ、先生方のご協力もいただき感謝申し上げます。来年は、常盤小学校に会場が移ります。1年後の再会を誓い大会を終えました。



永久に生きる。花と緑の明るい聖地

真駒内滝野霊園

■お問い合わせ 真駒内滝野霊園管理事務所 ☎(011)592-1223(9時~16時)
http://www.takinoreien.com

真駒内 滝野霊園 墓参バスのご案内

■墓参バス出発時刻

地下鉄真駒内駅前発

10:10(4月~3月) 12:10(4月~11月のみ)

真駒内滝野霊園発

11:30(4月~3月) 13:30(4月~11月のみ)

●お盆・お彼岸期間中は定期便を運休し、特別便を運行いたします。

●年末年始は運休します。

※詳しくは管理事務所までお問い合わせください。

墓参バス乗場のご案内

地下鉄真駒内駅

至市内

平岸街道

墓参バス
③乗場

中央バス

タクシー
乗場

団地

真駒内中学校
グラウンド

秋晴れの中、動物園行・ジャガイモ堀を楽しみました

芸術の森地区福祉のまち推進センター委員会 子育て支援部長 三上 良子

例年ない豪雨が続く中、9月7日は真っ青に広がる好天となり、楽しみにしていた新円山動物園へ行ってきました。1,000人の来園者ということで大勢の幼、小学生の中、久々の屋外を楽しむことが出来ました。お母さん手作りのお弁当で、母子との時間を楽しんだことでしょう。

9月21日は、春に種イモを植えた後の収穫です。とても立派なジャガイモにみんな大喜びでした。軍手を土で真っ黒にして掘り出す姿は頗もしい限りでした。夕食はカレーライスだったでしょうか。

今日、子育てをする親の不安が大きく取り上げられる中、話し合える仲間がいたり、集う場が近くにあるのはとても心強いものです。平成17年4月に、0歳から就学前の親子の集う場として「もりの仲間の子育てサロン」が発足しました。南老人福祉センター内にある芸術の森地



ジャガイモ堀最高



芸術の森地区周辺の介護施設見学

芸術の森地区福祉のまち推進センター委員会 委員長 塩崎典男

例年、介護施設の見学を京極、伊達紋別、白石区、小樽等々と実施してきましたが、自分たちの住んでいる芸術の森地区周辺では、藤野地区にある「らいらっく」や「グラーネ北の沢」位しか行った事はありませんでした。

そこで、今年は芸術の森地区周辺の介護施設を見学し、どのような施設と介護内容になっているのかを見学し、研修しました。対象の施設として、和幸園、常盤病院、愛全会の3施設としました。

和幸園は、社会福祉法人北海道ハピニスが運営する特別養護老人ホームで、入居施設として120名の定員を持っている施設とのことで、この他に障がい者サービス事業として「グリーンハイム」を運営しているとの事でした。施設は石山八区にあります。

常盤病院は、札幌市立大学のすぐ前に位置し、見学施設は共同生活援助施設の「ケアホーム悠々の里」、就労継続支援施設の「手のひら工房」、ときわ発達支援サービス「このはな」を見学しました。施設の見学にあたっ

ては井山事務長さんに説明をして頂きました。

和幸園と同じ石山八区にある医療法人愛全会が運営する介護老人保健施設「アートヒルズ」、軽費老人ホーム「ロザガーデン」、養護老人ホーム「静山荘」の3施設を見学しました。

3施設ともそれぞれの施設長さんの分かり易い説明を受け、また施設の利用料金等の違いやどのようなサービスが受けられるか等の説明がありました。

介護制度の変更などによって、特別養護老人ホームは介護度3以上でなければ利用できない現在、一人で生活が困難な高齢者の生活支援が、利用し易い制度として求められていると思います。

9月24日に行われた施設見学・研修バスツアーの参加者は31名でした。大変お疲れ様でした。

又、各施設の皆様のご協力に対しまして感謝とお礼を申し上げまして報告とさせて頂きます。

芸術の森地区連合会 創立20周年(平成27年)記念事業・今年度報告

地区広報編集委員 富樫秀雄

昨年度から始まりました「芸術の森地区連合会創立20周年(平成27年)記念事業(ふれあいの桜並木事業)」の今年度の報告を致します。

この事業は、常盤一号橋から見晴町内会までの真駒内川の管理用道路沿いに桜の木(ソメイヨシノ)を植樹するというものです。今年度の予定は、石山東地区(石山東町内会の真駒内川に面した管理用道路沿い)の石山こだま公園に11本と常盤地区(常盤団地町内会の真駒内川に面した管理用道路)で昨年植樹した場所から常盤一号橋に向かう延長線上に6本植樹するというので、準備

の整った常盤地区には10月14日に、その後、石山こだま公園には、大雪のため状況を見ながら植樹することになりました。

皆様、来年の桜開花の時期にはぜひご覧になって下さい。



第21回芸術の森地区音楽祭開催

去る11月6日（日）第21回芸術の森地区音楽祭が、芸術の森アートホールで行われました。

当日は前日からの雪が約40センチも積り、どのようになるか実行委員会の皆さんも心配していました。開演時はまばらだったお客様も、時間と共にたくさんの地域の方々が来場して、例年よりは若干少ないようでしたが、多くのお客様が歌声や演奏を楽しみました。

今までの地域の小学校・中学校・地域のサークルに加えて、今年から市立大学の学生さんにも出演して頂き、地域の音楽祭としてより充実した形になっていくものだと思います。
（文責 総務部長 島田三千春）



札幌市立大学 芸術の森音楽隊



石山東小学校



コラル・ラ・フォレ



白雪



アパッショナート



常盤小学校スクールバンド Big Trees



常盤中学校1年生、4組



西岡 祐美子



常盤中学校2年生



常盤中学校3年生



札幌ジュニアジャズサークル



常盤中学校吹奏楽部

第22回芸術の森地区 文化祭



22回目を迎えた『芸術の森地区文化祭』は、今年も芸術の森の工芸館において、11月19日(土)～20日(日)に行いました。11月下旬らしい気候でしたが、来場の方も多く、800人近くの方が出展された力作を鑑賞されていました。出展作品は723点ほどになりました。出展して頂いた皆さん、来場された皆さんありがとうございました。

(文責 総務部長 島田 三千春)



もりの仲間のさわやかクラブ、ハツラツ介護予防

芸術の森地区福祉のまち推進センター委員会 ふれあい交流部長 塩崎典男

ハツラツ介護予防は、福まちセンターのふれあい交流部の事業の一つで、毎年定例的に実施されている事業で、目的は、高齢者の皆さんの健康状態を関係者の皆さんの協力を得て、体力測定や生活機能チェック、物忘れチェック、骨密度等の測定を行い、介護予防に役立てていきたいということにあります。

本年度は、8月26日（金）の10：00から14：00まで南老人福祉センターで行いました。関係機関は、南区保健福祉課、南区第一包括支援センター、介護予防センター石山芸術の森、南区老人福祉センターと、いつものメンバーの他に札幌市立大学看護学部が加わっていただきました事ができました。

当日の参加者は、芸術の森地区内で70名、関係機関30名、その他地区からの参加者14名で計114名となりました。

実施内容は、体力測定（血圧測定、身長・体重、開眼片足立ち、5m歩行、握力測定）や生活機能チェック、体組成計、骨密度測定、物忘れチェック、口腔ケ

ア、口腔体操、更にこれらの結果を受けて判定相談コーナーもあり、参加者の皆さんのが理解しやすい内容となりました。

この事業を運営するにあたり関係機関を始め、各町内から運営スタッフとして手伝って戴いていますが、今年のスタッフ担当町内として常盤団地町内会の皆さんに手伝って戴きました。

運営スタッフの皆さんのが協力を戴きこの事業を成功裏に終わることができました。

あらためてご協力を頂きました皆様に心から感謝を申し上げまして報告とさせて頂きます。



高齢者住宅の“選び方のポイント”講演から学ぶ

芸術の森地区福祉のまち推進センター委員会 広報部長 馬場宏

10月23日、芸術の森地区会館で芸術の森地区社会福祉協議会主催の講演会が開催されました。

あんしん住まいサッポロ（一般社団法人）では、オーベル札幌ビル一階（中央区北1条西2丁目）に高齢者住まいの相談所が常設されていて、そこで相談員をされている佐藤満子さんから「高齢者向け住宅と選び方のチェックポイント」について学びました。

主な相談内容に自宅での生活が不安、「病気、入院（退院しても、家で看る人がいない）認知症、障害、」住み替えを考える？一体どんなところがあるのか、探し方、選び方。本人から子供の世話にはなれない。子供から離れて住む、高齢者の親が心配。

我が家に住み続けるには、在宅サービスの導入・医

療と介護の連携（かかりつけ医・往診してくれる医師）。多岐に亘る高齢者向け住宅・施設についてお話をされました。「高齢者住宅」を選ぶ9のポイントの1. 入居条件 2. 費用 3. 立地 4. 居室スペース 5. 共用スペース 6. 食事 7. 介護・医療体制 8. 退去条件 9. 地域との結びつきが取り上げられた。1時間の講演後、テーブルごと関係者（相談員）と、身近な話し合いがなされた。入所契約を結ぶ前に「体験入所」を希望して、食事を含めこの施設が自分に合っているか確かめることも必要とのことでした。



入所サービス
ショートステイ



みなさまの想いにおこたえいたします

医療法人 愛全会
介護老人保健施設
〒005-0849 札幌市南区石山837-47



0120
FreeDial

アートヒルズ
みんな しあわせ 365日
0120-348-365

通所リハビリテーション
介護予防通所リハビリ



サマーレクリエーションの開催

芸術の森地区青少年育成委員会

7月30日(土)藤野野外スポーツ交流施設において、小学生を対象としたサマーレクリエーションを開催しました。参加者は15名で、3グループに分かれ、しっぽ取りゲーム、フラフープゲーム、ストラックアウトなどで勝敗を争いました。

お昼は、自分たちでバーベキューの火をおこし、飯ごうでお米を炊くなど、自ら準備をしてバーベキューを楽しみました。

午後は、ツリーアドベンチャーと五右衛門風呂体験、普段なかなか体験できないことなので、充実した1日となりました。

最後は、グループで競い合った表彰式を行いました。

今年は天気に恵まれ、けがをする人もなく無事終了することができ、育成委員一同元気な子供たちの姿に、今の気持ちを忘れず大きくなつてもらいたいとの思いを抱きました。

来年も予定していますので、楽しみにしていてください。来年もたくさんの参加をお待ちしております。



第41回 南区少年少女親善スポーツ大会

芸術の森地区青少年育成委員会

9月25日(日)南区体育館において、南区少年少女親善スポーツ大会(ドッヂボール)が開催されました。今年は、南区体育館改修工事のため時期が早くなつたため、他のスポーツ大会と重なりメンバーが集まらず、低学年、高学年ともに各1チームの参加となりました。

南区内小学校各地区の26チームが、中学年と高学年の2グループに分かれて、トーナメント方式により白熱した試合が展開されました。

芸術の森地区からは、メンバーが集まらず各小学校の混成チームで、常盤Y.E.S.(高学年)、芸術の森パンサー(低学年)の2チームが参加しました。

高学年の部の常盤Y.E.S.は、1回戦敗退、中学年の部の芸術の森パンサーは2回戦敗退と、残念な結果でした。

敗因は、相手チームよりメンバーが少なく、外野の残り人数で勝敗が決まるため、勝負には勝ってもルールで負けたことです。

来年の開催は従来通りの11月の予定なので、また強い芸術の森が復活することでしょう。

選手の皆さん、悔しさをまた来年大会にぶつけてください。

監督・コーチの皆さん、早朝練習や休日の練習などにご指導をいただき、感謝いたしますとともに大変お疲れ様でした。



交流「もちつき大会」のご案内

芸術の森地区青少年育成委員会

幼児及び小学生と家族を対象とした恒例のもちつき大会を児童会館で開催します。

多数のご参加をお待ちしております。

もちつき体験をし、お餅を食べながら交流を深めてみませんか。

なお、参加される方は、器及び箸をご持参ください。また駐車場が少ないので、乗り合わせや徒歩などでのご来場をお願いします。



日 時 12月11日(日)

幼児と家族 10時30分～11時30分

小学生と家族 11時30分～13時

場 所 常盤児童会館

主 催 芸術の森地区青少年育成委員会

初心者スキー教室のご案内

芸術の森地区青少年育成委員会

小学生の初心者を対象としたスキー教室を、1月7日(土)、Fu'sスノーエリアにおいて開催します。

初心者でも、スキー場のインストラクターの先生が上手に教えてくれるので、最終的にリフトを使って滑ることができ、自信をもって学校でのスキー授業に参加できますよ。



細部は各小学校を通じてご案内しますので、参加をお待ちしております。

□お知らせ

第10回パークリング大会のお知らせ

主 催 芸術の森東地区スポーツ振興会

平成29年2月26日(日)石山東小学校体育館において、第10回パークリング大会を開催します。冬季間の運動不足解消と親睦のため、東地区スポーツ振興会の地域の皆様に参加をいただき、楽しく行いたいと思います。

3人1チームで、どなたでも参加できます。お気軽に参加して下さい。パークリングは大人も子供も楽しめる競技です。多くの皆様の参加をお願いします。

スノーフェスティバル

日 時 平成29年3月5日(日)午前9時集合

開 催 場 所 常盤公園

参 加 対 象 雪が大好きなお友達

ゲー ム 内 容 ストラックアウト・宝探し・チューブすべり・人間ばんば他

(豚汁・ジンギスカン無料サービス

※食器は各自持参)

主 催：常盤体育振興会

共 催：常盤小学校PTA地区委員会

福祉除雪サービスのご案内

地域の支えあいとして札幌市社会福祉協議会・札幌市が実施の「福祉除雪」は、地域の協力員の方々のご協力により実施する事業で、申し込み等は、芸術の森地区社会福祉協議会（電話：592-7144）が窓口となっており、概要は、以下のとおりです。

(1) 利用対象者

- 道路に面している1戸建て住宅に居住し、自力で除雪が困難と認められる世帯
- ① 70歳以上で、構成されている世帯
- ② 重度（1・2級）の身体障害のある方のみ構成されている世帯
- ③ 70歳以上の方と重度の身体障害のある方のみ構成されている世帯
- ④ 区社会福祉協議会が特に認める世帯。

(2) 除雪内容

間口部分（道路に面した出入り口部分）を概ね幅1.5m、敷地内は玄関先までの通路部分を歩行に支障のない80cm程度の幅を除雪。

(3) 除雪日時

道路除雪の行われた日1回。

(4) 除雪期間

平成28年12月1日(木)～平成29年3月25日(土)

平成28年度

雪あかりの祭典。日程

芸術の森地区「雪あかりの祭典」は、11年目を迎えます。今年度の日程が決まりましたのでお知らせいたします。

1. 芸術の森周辺

- ・常盤児童会館：1月27日(金)
- ・芸術の森・市立大学・関口雄揮記念美術館：1月28日(土)
- ・芸術の森地区会館：2月8日(水)

2. 石山緑地

- ・南老人福祉センター、見晴町内会：2月4日(土)
～5日(日)

3. 駒岡地区

- ・駒岡小学校：2月2日(木)
- ・保養センター駒岡
：2月11日(土)



～おめでとう～

○札幌市社会福祉功労者表彰

（受賞者）
石山東町内会 齊藤 公博 氏

○札幌市民生委員・児童委員永年勤続表彰

（受賞者）
石山東町内会 齊藤 公博 氏

○札幌市優良青少年育成者表彰

（受賞者）
駒岡団地町内会 前口 敦司 氏

○クリーンさっぽろ実践模範地区札幌市長表彰

（受賞者）
真駒内アートパークタウン町内会

○札幌市民憲章実践優良団体表彰

（受賞者）
常盤中学校区青少年健全育成推進会

芸術の森地区会館管理人さんが替わりました。

これまでお世話になった、吉田晴美さんが10月末を以て辞めることとなりました。約5年間会館の清掃等大変お世話になりました。11月からは、豊島亮さんに管理していただくことになりました。これからもよろしくお願いします。

編集後記

今年の夏は、台風が3回も北海道に上陸して、道央・道東を中心に大きな被害をもたらしました。行方不明者も出、農作物に甚大な被害をもたらし、道路や橋が流されたり、JRの線路も大きな被害を受けました。橋が流された国道は、今も復旧のめどが立っていない状態です。一方、地震の発生も後を絶たず、熊本県・鳥取県では大きな被害が出ています。このように自然災害が多い年でもありました。この冬は暴風雪の少ない穏やかな冬であって欲しいと思います。

芸術の森地区では、音楽祭・文化祭が終わり、次のイベント「雪あかりの祭典」が、1月下旬から2月初旬にかけて予定されています。「さっぽろ雪まつり」もあります。

寒い季節に向かいますが、家の中にとどまらずに冬を楽しんで下さい。

地区広報「芸術の森」編集委員会

委員長 島田三千春	委員(監査) 馬場 宏
副委員長 三上 良子	委員 繁在家公恵
委員(会計) 火山 正己	〃 富樫 秀雄